

主題：キリストのパーソンは信者たちにとって何であるか

メッセージ 6

聖別する方

聖書：ヘブル 2:10-11. 12:10, 14. エペソ 1:4-5. 5:26. I テサロニケ 5:23-24. ヨハネ 17:17

- I. 聖別されるとは聖とされることです。聖とされるとは、神へと分離され、聖なる方である神で浸透されることです。彼は俗なあらゆるものから異なっており、区別のある方です——I ペテロ 1:15-16. エペソ 1:4-5。
- II. エペソ第1章4節から5節とヘブル第2章10節から11節は、聖別が子たる身分のためであることを示しています。実は、聖別とは、神の「息子化」です：
 - A. わたしたちが過去の永遠において選ばれたのは、「聖く……なるようにと……子たる身分へと[のために、という結果になるため]」です——エペソ 1:4-5. 啓 21:2, 9-11。
 - B. 復活したキリストは、わたしたちの救いのキャプテンであり、多くの子たちを聖別することによって栄光へ導き入れます——ヘブル 2:10-11。
- III. 聖書における聖別には、三つの面があります：
 - A. 神の選ばれた民が悔い改め信じる前に、その霊が彼らを探すことにおける聖別があります——I ペテロ 1:2。
 - B. 信者たちが信じた時の、キリストの血による、地位上の聖別があります——ヘブル 13:12. 9:13-14. 10:29。
 - C. 信者たちのクリスチャン生活の全行程における、その霊の性質上の聖別があります——ローマ 15:16 後半. 6:19, 22. 参照、5:10. 啓 22:14. II ペテロ 1:4。
- IV. 神聖な子たる身分のための神聖な聖別は、神聖なエコノミーの中心であり、新約における啓示の中心思想です：
 - A. 神聖な聖別は、神聖なエコノミーを遂行する上での保持する路線です。神聖なエコノミーは、わたしたちを神聖に息子化し、わたしたちを神の子たちとすることです。それは、わたしたちが神格においてではなく、命と性質において神と同じになって、神の表現となるためです。
 - B. わたしたちが聖別は保持する路線であると言うのは、わたしたちに対する神の働きのあらゆる段階がわたしたちを聖とすることであるからです——ヨハネ 17:17. エペソ 5:26-27. I コリント 6:11. 12:3 後半. ヘブル 12:4-14. ローマ 8:28-29. エペソ 4:30. I テサロニケ 5:19. 啓 2:7 前半. 詩 73:16-17, 25-26：
 1. 探す聖別は、初期の聖別であり、悔い改めへと至らせ、わたしたちを神に連れ戻します——I ペテロ 1:2. ルカ 15:8-10, 17-21. ヨハネ 16:8-11。
 2. 贖う聖別は、地位上の聖別であり、キリストの血によって、わたしたちをアダムからキリストへと移し入れます——ヘブル 13:12。
 3. 再生する聖別は、性質上の聖別の開始であり、わたしたちをわたしたちの霊から新しくして、罪人であるわたしたちを神の子たちとします。すなわち、神聖な命と性質を持つ新創造とします——ヨハネ 1:12-13. II コリント 5:17. ガラテヤ 6:15。

4. 更新する聖別は、性質上の聖別の継続であり、わたしたちの魂をわたしたちの思いから魂のすべての部分を通して新しくして、わたしたちの魂を神の新創造の一部分とします——ローマ 12:2b. 6:4. 7:6. エペソ 4:23. エゼキエル 36:26-27。
 5. 造り変える聖別は、日ごとの聖別であり、わたしたちをキリストの要素で新陳代謝的に再構成して、わたしたちをキリストの有機的なからだの一部分として新しい構成体にします——Ⅰコリント 3:12. Ⅱコリント 3:18。
 6. 同形化する聖別は、形づくる聖別であり、わたしたちを栄光的なキリストの形に形づくって、わたしたちをキリストの表現とします——ローマ 8:29。
 7. 栄光化する聖別は、究極的に完成する聖別であり、わたしたちの体を変貌させることによって贖って、わたしたちを栄光の中で完全なキリストの表現とします——ピリピ 3:21. ローマ 8:23。
- C. 神聖な性質上の聖別は、わたしたちの霊の中の聖別する霊としてのキリストによって、遂行されます—— 15:16 後半. 8:4。
- V. 「そして平和の神ご自身が、あなたがたを徹底的に聖別し、あなたがたの霊と魂と体とを守って、わたしたちの主イエス・キリストの来臨の時に、完全で責められるところのない者にしてくださいませう。あなたがたを召す方は信実であり、彼はまたそれを行なってくださいませう」——Ⅰテサロニケ5:23-24：
- A. 神はわたしたちを聖別することを願っています。そして、わたしたちが進んで聖である彼ご自身を追い求め、彼と協力する限り、彼ご自身がそれを行なってくださいませう。このようにして、わたしたちは彼が聖であるように聖となることができます（Ⅰペテロ 1:15-16）。聖別がなければ、わたしたちは彼を見ることはできません（ヘブル 12:14）。
 - B. 平和の神は聖別する方です。彼の聖別は平和をもたらします。わたしたちは彼によって内側から徹底的に聖別されるとき、あらゆる点で神と人に対して平和を持ちます——Ⅰテサロニケ 5:23, 13. Ⅱテサロニケ 3:16。
 - C. 神はわたしたちを聖別することによって、わたしたちの霊、魂、体の本質においてわたしたちを造り変えて、わたしたちを性質において徹底的に彼のようにします。このようにして、彼はわたしたちの霊、魂、体を徹底的に完全に守ってくださいませう——Ⅰテサロニケ 5:23。
 - D. 神はわたしたちを守りますが、わたしたちは責任を取り、また率先して、彼の活動と協力し、わたしたちの霊、魂、体を聖霊の浸透の中に保つことによって、守られる必要があります—— 12-24 節：
 1. 墮落を通して、わたしたちの体は腐敗し、魂は汚れ、霊は死にました。神の完全な救いにおいて、わたしたちの全存在は救われ、完全で、完ぺきにされます。
 2. このために、神はわたしたちの霊を、いかなる死の要素からも守り（ヘブル 9:14）、わたしたちの魂を、天然の古い状態にとどまることから守り（マタイ 16:24-26）、わたしたちの体を、罪の腐敗から守っておられます（Ⅰテサロニケ 4:4. ローマ 6:6）。
 3. 神によるこのような守りと徹底的な聖別は、わたしたちが聖なる生活をすることを支えて、円熟へと至らせ、主の来臨において、彼にまみえさせます。

VI. 神と協力してわたしたちの霊を聖別の中でために、わたしたちは霊を活用することによって、わたしたちの霊を生き生きとした状態に保たなければなりません——I テモテ4:6-7:

A. わたしたちの霊を守るために、わたしたちは霊を活用して神と交わりを持つことによって、霊を保って生き生きとさせなければなりません。もしわたしたちがこのように霊を活用することをしないなら、霊を死んだ状態のままにしておくこととなります——II テモテ 1:6-7:

1. 喜び、祈り、感謝をささげることは、わたしたちの霊を活用することです。わたしたちの霊を守ることは、まず初めにわたしたちの霊を活用して、わたしたちの霊を保って生き生きとさせ、わたしたちの霊を死から引き抜くことです——I テサロニケ 5:16-18。
2. わたしたちは聖別する神と協力して、霊を死なせる状況から分離される必要があります——参照、民 6:6-8. II コリント 5:4。
3. わたしたちは霊の中で、また霊をもって神を礼拝し、神に仕え、神と交わりをしなければなりません。わたしたちであるすべて、わたしたちが持っているすべて、わたしたちが神に対して行なうすべては、わたしたちの霊の中になければなりません——ヨハネ 4:24. ローマ 1:9. ピリピ 2:1。

B. わたしたちの霊を守るために、わたしたちはそれをすべての汚れと汚染から保つ必要があります——II コリント 7:1。

C. わたしたちの霊を守るために、わたしたちは自分自身を訓練して、神と人に対してとがめのない良心を持たなければなりません——使徒 24:16. ローマ 9:1. 参照、8:16。

D. わたしたちの霊を守るために、わたしたちは霊に注意し、思いを霊に付け、霊の中の安息を顧みなければなりません——マラキ 2:15-16. ローマ 8:6. II コリント 2:13。

VII. わたしたちは神と協力して、聖別の中でわたしたちの魂を守るために、わたしたちの心理上の心の三つの主要な「動脈」、すなわち、わたしたちの魂の各部分であるわたしたちの思い、感情、意志を清めなければなりません——参照、詩43:4. ネヘミヤ8:10. I ヨハネ1:4. エレミヤ15:16:

A. わたしたちの魂が聖別されるために、わたしたちの思いは新しくされてキリストの思いとならなければなりません (ローマ 12:2)。わたしたちの感情はキリストの愛で触れられ浸透されなければなりません (エペソ 3:17, 19)。わたしたちの意志は復活したキリストで征服され注入されなければなりません (ピリピ 2:13)。そしてわたしたちは自分の全存在をもって主を愛さなければなりません (マルコ 12:30)。

B. わたしたちの心理上の心の三つの主要な動脈を詰まらせているものを取り除く方法は、主に対して徹底的な告白をすることです。わたしたちは一定の時間、主の御前にとどまって、わたしたちを完全に光の中にもたらしてくださるよう主に求める必要があります。そして、彼が暴露してくださった事の光の中で、わたしたちは自分の欠点、失敗、敗北、誤り、悪事、罪を告白する必要があります——I ヨハネ 1:5-9:

1. わたしたちの思いという動脈を詰まらせているものを取り除くために、わたしたちは自分の思想や考え方において罪深いすべての事を告白する必要があります。

2. わたしたちの意志という動脈を詰まらせているものを取り除くために、わたしたちは自分の意志の中にある反逆の病原菌を告白する必要があります。
 3. わたしたちの感情という動脈を詰まらせているものを取り除くために、わたしたちは自分の喜びや悲しみを表す方法が天然的であり、肉的でさえあることと、多くの時わたしたちは愛さなければならないものを憎み、憎まなければならないものを愛していることを、告白する必要があります——参照、啓 2:4, 6。
 4. もしわたしたちが必要な時間を費やして、わたしたちの心理上の心の三つの主要な動脈を詰まらせているものを取り除くなら、わたしたちは自分の全存在が生き生きとして、とても健康な状態にあるという感覚を持つでしょう。
- VIII. わたしたちは神と協力して、聖別の中でわたしたちの体を守るために、わたしたちの体を彼にささげなければなりません。それはわたしたちが召会生活のための聖なる生活をし、からだの生活を実行して、神の完全なみこころを遂行するためです——ローマ12:1-2. I テサロニケ4:4. 5:18 :**
- A. わたしたちの墮落した体、すなわち肉は、サタンと罪と死の「集会所」です。しかし、キリストの贖いによって、また父、子、霊の「集会所」としてのわたしたちの再生された霊にあって、わたしたちの体はキリストの肢体であり、また聖霊の宮です——ローマ 6:6, 12, 14. 7:11, 24. I コリント 6:15, 19。
 - B. わたしたちの体を守ることは、わたしたちの体において神に栄光を帰すことです——20 節。
 - C. わたしたちの体を守ることは、わたしたちの体においてキリストを大きく表現することです——ピリピ 1:20。
 - D. わたしたちの体を守るために、わたしたちは自分の魂、古い人にしたがって生活してはなりません。このようにして、罪の体は失業し、解雇されます——ローマ 6:6。
 - E. わたしたちの体を守るために、わたしたちは自分の体をどんな罪深いものにもささげてはなりません。かえってわたしたち自身を義の奴隷としてささげ、わたしたちの肢体を義の武器としてささげなければなりません——13, 18-19, 22 節. I テサロニケ 4:3-5。
 - F. わたしたちの体を守るために、わたしたちはそれを打ちたたき、それを奴隷とならせ、わたしたちの聖なる目的を成就し、聖なる都とならなければなりません——I コリント 9:27. 啓 21:2。